

## 令和3(2021)年度卒業時アンケート及び在学生アンケート集計結果の総括

令和4(2022)1月 ポータルサイトにて実施	実施対象者数	回答者数	回答率
卒業時アンケート	102	65	63.7%
在学生アンケート	321	126	39.3%

### 【総評】

令和3(2021)年度卒業時アンケート及び在学生アンケートは、昨年度と同様の5款6項目、5(満足)～1(不満)で短時間に回答しやすい方法で行われた。また、コロナ禍(オミクロン株の拡大)であることを踏まえ、オンライン授業についての意見や学生の意見、感想、後輩へのアドバイスを記述することを可能としているほか、卒業時アンケートと在学生アンケートの共通性を持たせた。

アンケートの回収率は、卒業時アンケートでは63.7%(昨年度81.8%、△18.1%)、在学生アンケートでは39.3%(昨年度81.6%、△42.3%)と大幅に下がっている。

卒業時アンケートでは、「知識・教養」「留学生関連項目」については昨年度の結果より好転している。一方、「学生支援体制、学生寮」、「教職課程」の各事項が悪化傾向である点が浮き彫りとなっている。

在学生アンケートでは、全体的良く、特に「社会人基礎力、知識・教養、教職課程、国際日本コース」の各事項は高い。一方、「学生支援体制、部活動」は低さがきわだっている。

この回収率の悪い要因は、以下の点が考察される。

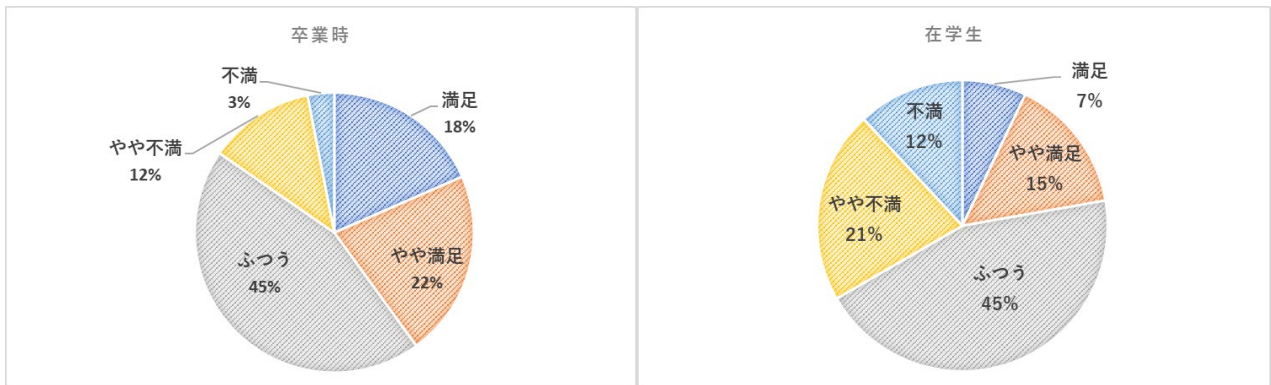
- ① 新型コロナウイルス感染症(第6波オミクロン株の拡大)防止の観点から、学期末急遽オンライン授業の実施や諸施設の利用停止措置に起因すると推測する
- ② 従来、必修科目において全学生に告知し一部は紙媒体によって授業時間終了後に実施していたが、データ分析作業の簡略化及び集計の迅速化を図ることを主眼に、ポータルサイトを用いたウェブ回答へと変更したことの煩わしさ
- ③ 学生への各種アンケート慣れ

このようなことから、回答率の下落防止のためにウェブ方式での回答実施方法等を検討する必要がある。また、学生の満足度低下は、大学生生活の不満に結びつき最終的に学籍異動等に直結することから、全教職員がこのことを謙虚に捉え、アンケート回答率の85%以上を目標した対応に期待したい。

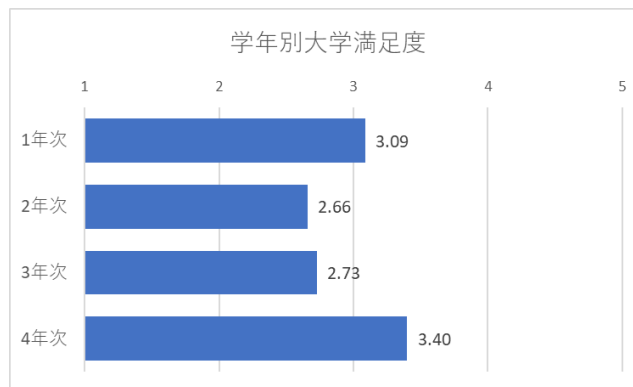
以下は、各事項の具体的な事項である。

- (1) 1款の「卒業するにあたり、どの程度満足しているか」については、左図が卒業時アンケート、右図が在学生アンケートの結果である。卒業時アンケートでは4割の学生が「満足」「やや満足」、45%が「ふつう」であった。併せて85%の学生が一定の評価をしていると考えられる。なお、平均値は3.40であり、昨年度の3.88より下落している。いっぽうで在学生アンケートの結果では、「満足」「やや満足」の学生

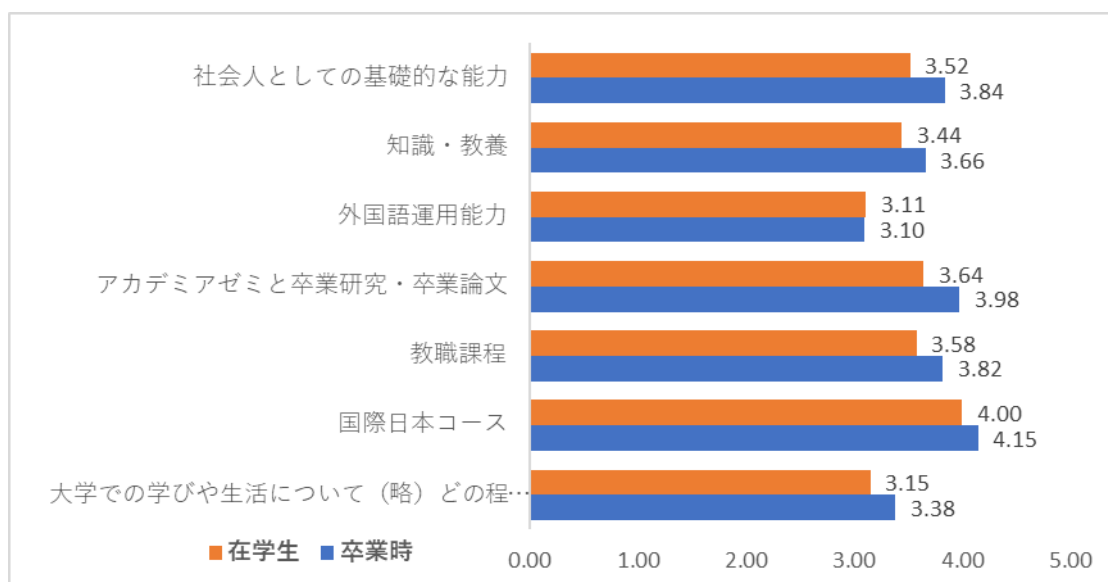
が22%と低く、「やや不満」「不満」が33%と高い。平均値は2.84であり、こちらも前年度の3.19より下落している。



なお学年別の数値は、以下の通り。

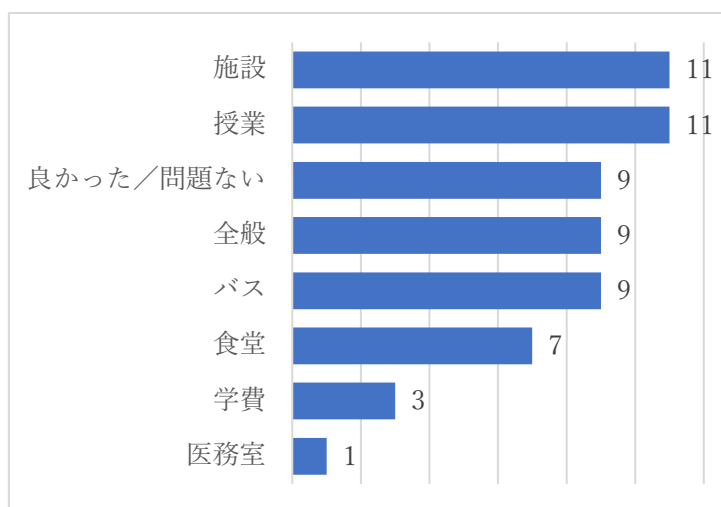


- (2) 2 款 1 項目の社会人としての基礎的な能力では「意見の違いや立場の違いを理解する力」4.08 (卒) 「相手の意見を丁寧に聴く力」3.84 (在)、2 項目の知識・教養では「異文化理解と多文化共生を進めるために必要な教養と視野」3.94 (卒)、3.70 (在)、3 項目の外国語運用能力では「英語による実践的コミュニケーション能力」3.35 (卒)、「中国語による実践的コミュニケーション能力」3.15 (在)、4 項目のアカデミアゼミと卒業研究・卒業論文では「意義あるテーマを選択することができた」4.28(卒)、4.09(在)、5 項目の教職課程 (教職課程履修者のみ) では「教員としての協調性とコミュニケーション能力」3.86 (卒)、「学校教育に関する理解」3.71 (在)、6 項目の国際日本コース (留学生のみ) では「実践的な日本語運用能力」4.15 (卒)、「日本語・日本文化の理解を通して国際社会に貢献できる能力」4.10 (在) が、それぞれ高い数値であった。
- (3) 3 款の「大学での学びや生活について (略) どの程度当てはまりますか」については、両アンケートとも「図書館は利用しやすかった」が4.05 (卒)、3.82 (在) であった。なお、款項目の質問全体では、次のグラフのような結果であった。各項目の上段が在学生の値、下段が卒業時の値である。

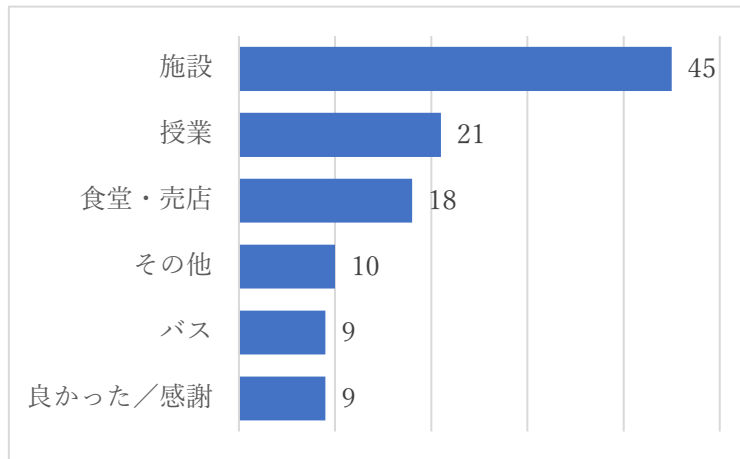


全ての学生対象での回答で 4.00 以上では「アカデミアゼミと卒業研究・卒業論文（意義のあるテーマを選択することができた）」4.15、「国際日本コース（日本語・日本文化の理解を通して国際社会に貢献できる能力）」4.11 となっており、学生に教育成果をまとめることを理解されている証といえる。

(4) 4 款では「新型コロナウイルス感染症予防のためのオンライン授業に関して、気になったこと等があれば書いてください。」、これを内容別に分類しまとめると、次のようになった。



(5) 5 款では「大学への意見、感想などを自由にお書きください。」、これを内容別に分類しまとめると、次のようになった。



以上